

がん検診啓発冊子

# 私のお父さん

くくがん患者の家族のおはなしくく

制作

飯塚市役所健康幸保健課

お父さん。今日から私は中学生、お母さんと一緒に入学式に行きます。本当は、お父さんも一緒に行って、お父さんの大好きな一眼レフのカメラで、私のセーラー服姿と勝負服を着たお母さんの姿を撮ってもらおう予定でした。でもできませんでした。ばかな私のお父さん！

私は小学六年生の女の子です。私の家族は、私とお父さんとお母さんの三人家族です。お父さんは鉄工所で働いています。仕事が忙しいのか、夕食はいつもお母さんと二人です。お父さんはお酒とカメラ撮影が大好きです。煙草大好きでお母さんから怒られてもやめることができません。

お母さんは、スーパーで昼間働いています。料理は上手なのですが、後片づけは苦手でお父さんが片付けをします。部屋の掃除も苦手なので、休みの日にお父さんが掃除をします。そんな私の家族です。

去年の秋ごろから、お父さんは「胃が痛い。」と言っては、薬局で買った胃薬を飲んでいました。だんだんからだも痩せて、とうとうお母さんに怒られ近くの病院に行きました。そして、次の日には、お母さんと

一緒に、遠くの大きな病院に行きました。私には何が悪かったかは教え  
てくれませんでした。

二月、私は、一階で泣いているお母さんの声で目が覚めました。喧嘩  
したのでろうか。でもお父さんの声は聞こえません。お母さんの泣き声  
も、喧嘩の時とは違い、静かに、静かに泣いていました。いつもとは違  
うなと思いいながら、一階に降りることはできず、部屋に戻り寝ました

二月の終わりごろ、朝起きて、洗面所に行くとお父さんが鏡の前に立  
って髪をといっていました。その櫛を見ると髪の毛が、いっぱい櫛の間に  
挟まれています。私は怖くなり、声も出せずに、お母さんに、そのこと  
を話しました。お母さんは、目にいっぱい涙を浮かべていました。が、  
笑いながら私に、「煙草の吸いすぎで毛が抜けているよ。」「煙草やめ  
れば、また生えるよ。」と話してくれました。

三月になると、お父さんは、寝ていることが多く、大好きだった煙草  
もお酒もやめ、私が話しかけてもあまりしゃべらなくなりました。時に

はどこか痛いのか、顔も青く、汗をかいています。

三月五日、お父さんは病院に入院することになりました。私も荷物を持つ係として一緒に行きました。病院はとても遠く、大きな病院でした。病室は一人部屋で、テレビ、冷蔵庫もありました。窓も大きくカーテンが風の形と強さを表すようにゆっくり揺れていました。その時、私はお父さんが、がんという病気だと聞きました。帰る時、お父さんは笑いながら「お前の卒業式と中学校の入学式はバッチリ写真撮ってやるからな。」と言ってくれました。

三月一二日、お父さんのお見舞いに行きました。お父さんの腕には大きなチューブがつながっていましたが、元氣そうでした。でも声は少し小さく、聞き取りにくいなと感じました。「明日の卒業式に行けん。ごめんな。」と帰り際にお父さんが言ったので、「だいじょうぶ入学式には来てよ」と返して帰りました。

三月十九日、お見舞いに行きました。鼻に管みたいなのが入っている

ました。卒業式の写真を見せました。お父さんは喜んでくれて、頭を何  
度もなでてくれました。

三月二十六日、お見舞いに行きました。口には透明のマスクがつけられ、  
息苦しそうに話していました。体には、いろんなチューブがつけられ、  
部屋の中はいっぱい機械があって、メトロノームのようにリズムのある音  
がしていました。なんか、大変なことになっている。「まさかお父さんは死  
ぬの。」と思うと、目からいっぱい涙が出てきました。そんな私の姿を  
みて、お父さんは声をふりしぼるように「大丈夫。」と一言だけ言って  
くれました。お母さんが「今日はホテルのようなこの部屋に泊まりましょ  
う。」「美味しいもの食べましょう。」と言って、涙を拭きながら、  
買い物に出ていきました。私は、お父さんに中学校の制服を買ったこと、  
ブラスバンド部に入りたいことなどいっぱい、いっぱい話しました。  
お父さんはにこにこしていました。その日の夜はみんなと一緒に食事をし、  
みんなで話をした最後の夜になりました。とても楽しく、とても悲しい夜  
でした。

## ～あとがき～

この物語は、フィクションです。しかし飯塚市では、毎年約 450 人の方ががんでお亡くなりになられています。飯塚市は全国や福岡県の平均と比較しても死亡率は高くなっています。

がん死亡率 2019 年

単位：人

	がん死亡者数	10 万人当たり死亡率
全国	376, 392	298. 38
福岡県	15, 705	305. 83
飯塚市	456	360. 86

(地域保健・健康増進事業報告から引用)

がんは、怖い病気です。特に若い人が発症すると、この物語のように進行が早くあっという間に亡くなることがあります。これからの生活や子どもたちの教育のことなど考える時間もなく、人生を終えることもあります。

しかし、がんは早期に発見できると治る病気でもあり、この物語のようなリスクを回避するには、検診を定期的に受けること、自覚症状があったら医療機関を受診することが大切です。この物語でも胃の調子が悪くなった秋頃に医療機関を受診していたら、結果は変わっていたかもしれません。

飯塚市では、毎年市民を対象に、がん検診を行っています。受診しやすいように、休日も実施しています。費用も集団検診で、多くを市が負担していますので安価な費用で受けることができま

す。しかしながら飯塚市は国や福岡県の平均と比べて、とてもがん検診受診率が低い自治体です。受診率の低さが、死亡率の高さにつながっているとも言えます。

#### がん検診受診率 2021 年度

がんの区分	胃	肺	大腸	乳	子宮
全国平均	6.5	6.0	7.0	15.4	15.4
福岡県平均	5.9	3.8	4.8	12.3	14.3
飯塚市	4.1	3.3	3.4	9.4	6.1
県内順位	55 位	54 位	58 位	57 位	57 位

※県内順位は県内 60 市町村中の順位

(地域保健・健康増進事業報告から引用)

どうぞ、皆さんの周りの方で、検診を受けていない方がいらっしゃいましたら、検診を勧めて下さい。そして市民皆さんの力で健康なまちづくり、笑顔で暮らせるまちを目指しましょう。

2023 年 10 月

飯塚市役所 健幸保健課

◎小冊子のデータ、ご意見・ご感想はここから



◎飯塚市で実施している集団がん検診

単位：円

検診	対象者	費用	個人負担
胃がん	40歳以上の人	4,730	900
肺がん	40～64歳の人	2,420	500
	65歳以上の人	2,420	無料
大腸がん	40歳以上の人	1,870	600
前立腺がん	50歳以上の男性	2,074	400
子宮頸がん	20歳以上の女性	3,520	700
乳がん	40～49歳の女性	5,720	1,100
	50歳以上の女性	4,620	900

◎集団がん検診を行っている施設

二瀬交流センター 筑穂交流センター 幸袋交流センター 穎田交流センター別館 (旧サンシャインかいた) 庄内保健福祉総合センターハーモニー	穂波福祉総合センター 飯塚市総合体育館 市役所本庁 医師会検診検査センター
---	--

◎いずれも予約が必要です。



◎詳細は市役所ホームページをご覧ください。

<p>がん検診啓発冊子</p> <p>私のおとうさん～～がん患者の家族のおはなし～～</p> <p>飯塚市役所健幸保健課</p> <p>〒820-8605 飯塚市忠隈 523 番地</p> <p>電話 0948-22-0380 ファックス 0948-25-8994</p>
--